

9月定例会で審議した議案、請願の結果

Table with 7 columns: 議案、請願の件名, 議決結果, and 会派ごとの賛否 (清流6人, サン6人, 共産3人, 公明2人, 絆2人, 無党派, 金崎). Rows include 28年度決算 and 条例 items.

Table with 7 columns: 議案、請願の件名, 議決結果, and 会派ごとの賛否 (清流6人, サン6人, 共産3人, 公明2人, 絆2人, 無党派, 金崎). Rows include 29年度補正予算 and 議員提出議案 items.

清流：清流クラブ サン：サンライズ秩父 共産：日本共産党秩父市議会議員団
公明：公明党 絆：市民の会・絆 無党派：会派に属さない議員
※議長は人数に含まれていない。

○：賛成 ×：反対

常任委員会の報告

総務委員会

9月定例会で付託された議案6件及び9月から継続の請願1件について報告する。

◆28年度一般会計決算

ふるさと納税の収支と他自治体への寄附で市民税への影響は。

収入は、1775件、約2億1500万円。事務の代行料、返礼品等の支出を差し引き、約1億1032万円プラス。市民税は、約220万円の減収となっている。

◆意見

マイナンバー制度は、メリットが少ない反面、システム関連に巨額を投じられ、市の持ち出しも発生しているにもかかわらず、情報漏えいが危惧されており、反対する。

◆挙手多数により認定

個人情報保護条例及び情報公開条例の一部改正

マイナンバーの情報流失対策

システム、ネットワークの制約と職員の意識向上の研修を実施、両方の対策が備わって効果がある。

◆この改正により業務の負担が増えるのでは。

今回の改正により個人情報の定義が明確になり、厳密に個人情報保護の取り扱いができる。負担増にはならない。

◆市税条例等の一部改正

◆都市計画条例の一部改正
◆工事請負契約の締結(防災行政無線システム整備工事)

秩父地区の戸別受信機の貸与世帯と貸与できない世帯数および聞こえにくい場合の対策は。

貸与予定が5775世帯、貸与対象でない世帯が約1万6000世帯となっている。放送内容と同じものを安心安全メールで携帯電話に送信する。

◆一般会計補正予算(第1回)

災害・危機対応事業の補正内容は。

上宮地町地内の土地を更地で購入し、防災倉庫を設置する。

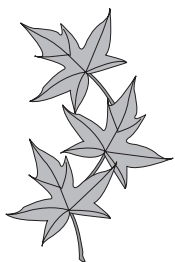
◆秩父ミュージズパーク内に天文施設(設置方について)(請願)

以上5件は原案のとおり可決

意見 ミューズパークは、子どもたちが自転車で通える場所、星空を見られる魅力的な建物ができれば素晴らしい。財源等いろいろな問題はありますが、前向きに今後検討したい。

どの程度の規模の施設を要望しているのか現状ではわからないが、よく理解できる。もうちょっと様子を見るための期間が必要。

継続審査に決定



常任委員会の報告

まちづくり委員会

9月定例会で付託された議案12件について報告する。

◆28年度一般会計決算

問 清流園維持管理事業の修繕料が前年より増額した理由は。

答 使用開始から20年が経過したウォーターエースという設備に関して、安全・安定した稼働を継続するための予防保全処置として修繕を行った。

問 秩父まつり会館の入館料および入館者が27年度を下回った理由は。

答 リニューアル工事による休館期間の影響が考えられる。3年間のリニューアル工事が完了し、29年度は28年度を上回る見込み。

問 住宅使用料の収入未済額が約3360万円と調定額に対して22・8%と高い比率である理由およびその対策は。

答 滞納家賃納付誓約書の不履行や、新たな滞納が発生したことによる。滞納整理は事務処理要綱に基づき実施し、毎月の文書催告や電話による督促、職員による年数度の臨宅徴収を行っている。納付する意思のない高額滞納者については自主退去を促し、退去後にも家賃の返済を求めている。

◆28年度下水道事業特別会計決算
問 終末処理建設事業における土地の購入理由は。

答 下水道センターの計画区域内を今後の新しい処理場の建設予定地と定めているが、区域内に所在する民有地の買い取り請求に応じたもの。

◆28年度農業集落排水事業特別会計決算

◆28年度戸別合併処理浄化槽事業特別会計決算

◆28年度公設地方卸売市場特別会計決算

◆28年度駐車場事業特別会計決算
○以上6件は認定

◆一般会計補正予算(第2回)

問 地場産品販路拡大事業の海外販路拡大事業委託料の内容は。

答 秩父地場産品振興センターへ委託する予定で、サンフランシスコ総領事館、北カリフォルニア日本商工会議所にご支援いただき、秩父の物産品をPRしていく。

◆下水道事業特別会計補正予算(第1回)

◆農業集落排水事業特別会計補正予算(第1回)

◆戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第1回)

◆公設地方卸売市場特別会計補正予算(第1回)

◆駐車場事業特別会計補正予算(第1回)

○以上6件は原案のとおり可決

文教福祉委員会

9月定例会で付託された議案11件について報告する。

◆28年度一般会計決算

問 予防接種事業の高齢者予防接種の内訳と接種人数は。

答 高齢者の予防接種は2種類あり、高齢者インフルエンザ予防接種では、接種費用4200円のうち3000円を市が補助し、自己負担1200円を接種した方が1万1003人。肺炎球菌予防接種では、接種費用8000円のうち5500円を市が補助し、自己負担2500円を接種した方が1777人となっている。

問 障害者自立支援事業の相談支援について、28年度の相談件数は。

答 知的障がいの方の相談が1976件、精神障がいの方の相談が7000件、身体障がいの方の相談が1914件、合計1万9000件である。

意見 障がいのある方たちへのサービスの低下が見られる。保育所では、臨時職員が多く、正職員で責任を持った保育をすべきであると考えている。介護保険特別会計、国民健康保険特別会計への繰出しも厳しい内容であり、反対する。

○挙手多数により認定

◆28年度国民健康保険特別会計決算
○認定

◆28年度後期高齢者医療特別会計決算
意見 後期高齢者医療制度そのものに反対である。

○挙手多数により認定

◆28年度介護保険特別会計決算

問 介護予防事業としての地域サロンの現状は。

答 28年度から県の介護予防モデル事業「いきいき百歳体操」を住民主体で立ち上げた。県のアドバイザー派遣等の支援を受け、28年度は38人の介護予防サポーターが誕生した。市内3地域で実施する「秩父ポテくまくん体操教室」が、今後、地域サロンに移行していく。

意見 制度そのものに反対。
○挙手多数により認定

◆28年度市立病院事業決算
○認定

◆老人福祉センター条例の一部改正

◆一般会計補正予算(第2回)

◆国民健康保険特別会計補正予算(第1回)

◆後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)

◆介護保険特別会計補正予算(第1回)

◆市立病院事業会計補正予算(第1回)
○以上6件は原案のとおり可決

意見書

9月定例会の最終日に、議員提出議案の意見書4件が提出され、審査の結果、原案のとおり可決されました。

可決された意見書は、内閣総理大臣をはじめ、関係行政庁等に送付されました。内容については、次のとおりです。

「全国森林環境税」の創設等に関する意見書

- 1 平成29年度税制改正大綱において、「市町村が主体となって実施する森林整備等に必要なる財源に充てるため、個人住民税均等割の枠組みの活用を含め都市・地方を通じて国民に等しく負担を求めることを基本とする森林環境税(仮称)の創設」に關し、「平成30年度税制改正に關し、「平成30年度税制改正に關して結論を得る」と明記されたことから、森林・林業・山村対策の抜本的強化をはかるための「全国森林環境税」の早期導入を強く求める。
- 2 森林環境税(仮称)の創設に当たっては、地方の意見を十分に踏まえて制度設計するとともに、各県を中心に独自に課税している森林環境税等との関係についても確実に調整を図ること。
- 3 実現までの間においても、必

要な施策を推進するための予算を十分に確保すること。

- 4 林地の集約化、森林経営計画策定の促進及び「全国森林環境税」創設後の市町村における間伐等の実施に向け、市町村への林務担当職員の配置、人材育成に向けた国の支援策を講じること。
- 5 国有林野事業については、民有林支援及び国有林における公益重視の管理経営と地域振興・地域林業への貢献に向けた役割を果たすため、組織体制の拡充をはじめとする現場管理機能の強化・拡充等を図ること。
- 6 本格的な利用期を迎えた我が国の森林について、新たな管理・経営のスキームの検討を進めるに当たっては、国産材の需要の創出・拡大策を並行して推進していくこと。

小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書

- 1 早期にプログラミングの指導の概要について明らかにすること。
- 2 円滑な指導を行うため、自治体間の格差を是正するために必要な財政措置を行うこと。
- 3 民間の人材を積極的に活用したり、小規模な自治体などにお

いて適正な人員配置が困難な場合など、広域での対応を認めるなど、弾力的な人材配置を認めること。

住宅の石綿被害の実態解明と対策を求める意見書

政府においては、公共住宅にとどまらず一般住宅も含め石綿使用の実態を徹底的に調査し、その調査結果の公表と必要な被害防止対策を講じるとともに、全ての石綿被害の補償救済や予防に努めるよう強く要望する。

保育士の処遇改善を求める意見書

- 1 保育士の配置数の適正化など認可保育所の運営費を大幅に引き上げること。
- 2 11年で「頭打ち」となる経験給加算など早期退職につながる賃金制度設定を改善すること。
- 3 非正規職員の正規化をすすめるとともに、均等待遇をはかること。
- 4 今年度から導入されたキャリアアップ制度にもとづく処遇改善については研修とは切り離すこと。

まちづくり委員長の就任

9月11日付けで、大久保進議員が、まちづくり委員会の委員長に就任しました。

12月定例会の予定

日 程	議 事
11月29日(水)	開会、議案説明
12月5日(火)	議案に対する質疑
6日(水)	文教福祉委員会
7日(木)	総務委員会
8日(金)	まちづくり委員会
12日(火)	一般質問
13日(水)	
14日(木)	
20日(水)	委員長報告、採決、閉会

インターネット中継

※各日、午前10時開会予定です。
 ※議場は、本庁舎の4階です。
 ※日程は、定例会初日に正式に決定されるため、都合により変更になる場合があります。

市議会では、本会議の様子をインターネットで録画中継にて配信しています。
 パソコンのほか、スマートフォンやタブレットを使って自宅などで、後日いつでも好きなときに見ることができます。

※録画中継は、各日の会議終了の概ね7日後から公開しています。